

# 書評を書いてみよう！！

## 1 そもそも、書評って何？

書評とは、文字通りある図書(論文・記事なども含む)の内容を批評することです。

読書感想文との違いは、単なる感想ではなく、書評では、批評とあるように、批判的観点から、その図書を評価します。

## 2 書評を書いてみよう

(1) 書評記入シートにまとめてみよう。

最初に、(1) 書評記入シートに、内容を記入していきます。

書評記入シートを記入したら、内容を文章にまとめてみよう。

(2) 文章にまとめたら、文章の構成をチェックしてみよう。

文章の流れは良いですか？

構成例: 導入(著者、図書の背景、著者の問題意識など)→紹介(図書の内容)

→論評(自身の図書に対する評価など)

(3) その文章は単なる感想文になっていませんか？

意見や評価が書かれていますか？



その図書を読んだことがない人でもわかるような内容になっていますか？

### 参考文献

西川真理子ほか著(2017年)『アカデミック・ライティングの基礎:資料を活用して論理的な文章を書く』晃洋書房

## 書評記入シート

(1) 書誌情報を調べよう。	
著者	
書名	
出版社	
出版年	
(2) 著者は何者？	
著者の職業	
略歴	
主な著作	
(3) 著者は誰に読んでもらいたいの？ その目的は？	
対象とする読者	
作品のねらい	
(4) 登場人物、作品の舞台についてまとめて みよう(小説などの場合)	

(5) 簡単に内容を要約してみよう。	
(6) あなたが、その図書を読んだきっかけは何ですか？	
(7) あなたが、その図書を読む前に、どういう内容だと想像していましたか？	
(8) あなたが、その図書を読んでみて、読む前に想像していたことと違っていたことはありますか？それは何ですか？	
(9) あなたが、その図書の面白いと思ったところ、共感できたところ、感動したところはどこですか？	
(10) あなたが、その図書で共感できなかったところ、興味をひかれなかったところはどこですか？	
(11) 著者が主張したいことがもっとも現れている箇所はどこですか？	
(12) あなたが人にこの図書を勧めるとしたら、どういった点がおススメですか？またどういった人に勧めますか？	